

助け合い 支え合い 思い合い

私の家の隣には80代のおばあさんが住んでいます。

こんにちは。

……

5年前から一人暮らしになり、庭は草木が生い茂り、室内も物が散乱しているようです。

心配になった私が

どこか相談できるところに行ってみませんか？

と聞いて……

人に迷惑をかけたくないからいい。

と断られました。

それでも気になった私は、母に話してみました。すると……

民生委員さんに相談しようか？

と言ったので、民生委員を訪ねることにしました。

翌日、民生委員さんのところに行く……

教えてくれてありがとう。また何かあったら教えてね。

それからしばらくすると、おばあさんの家は、すっかりきれいになっていました。

こんにちは。

こんにちは。

民生委員さんが連絡をし、シルバー人材センターの方が庭の手入れをしたり、ヘルパーさんが室内の掃除を手伝ったりしてくれたからでした。

笑っているおばあさんの姿を見ていると、なぜだか私もうれしい気持ちになりました。

一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯は年々増えています。その中には、他に助けを求めることができない人もいます。そんな人たちに気づくためには、相手の状況を想像してることが大切です。その想像が新たな行動を生み、豊かな人間関係をつくっていきます。あたたかな人と人とのつながり……それは人権尊重のまちづくりの基本となるものなのです。